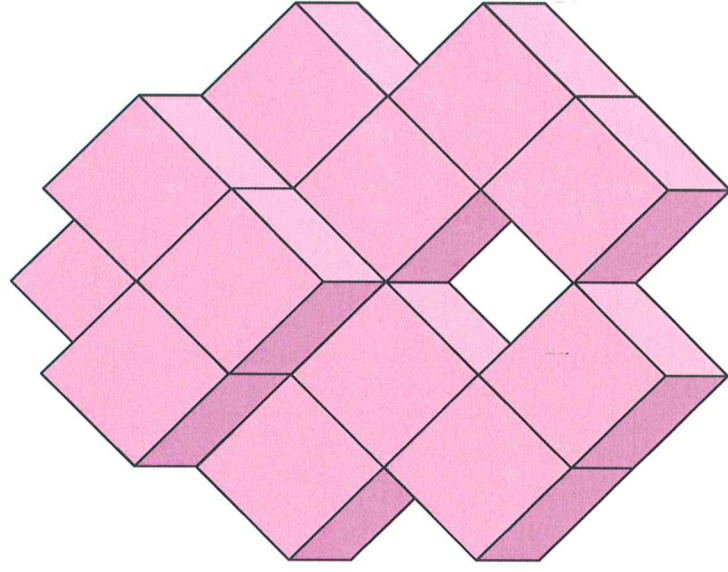
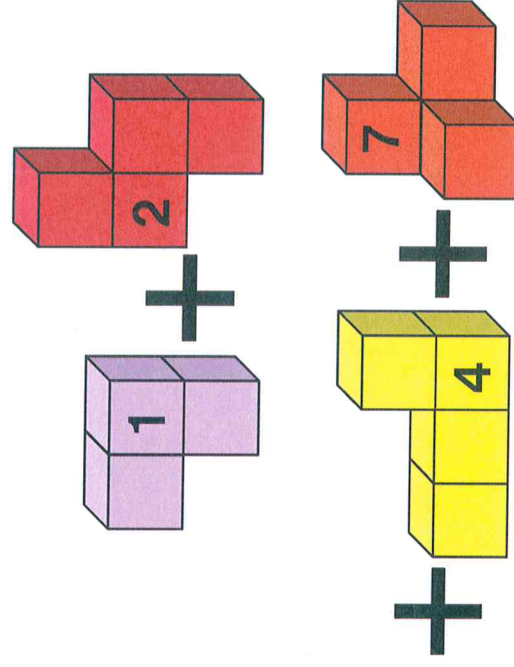
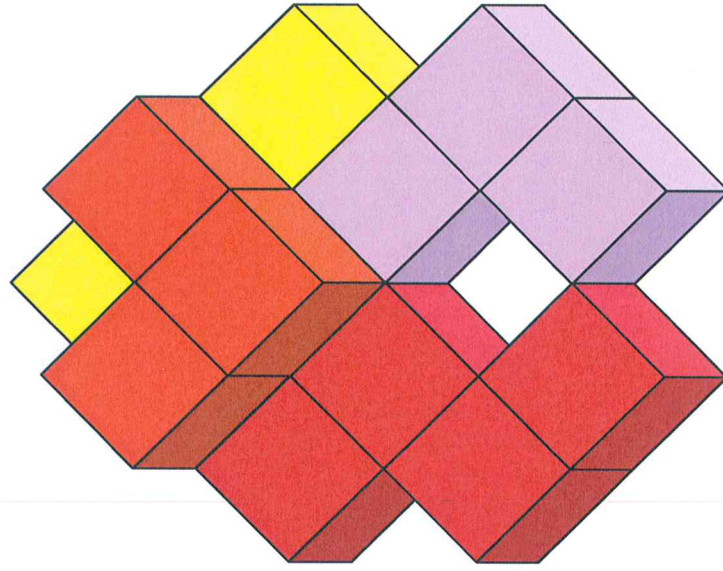


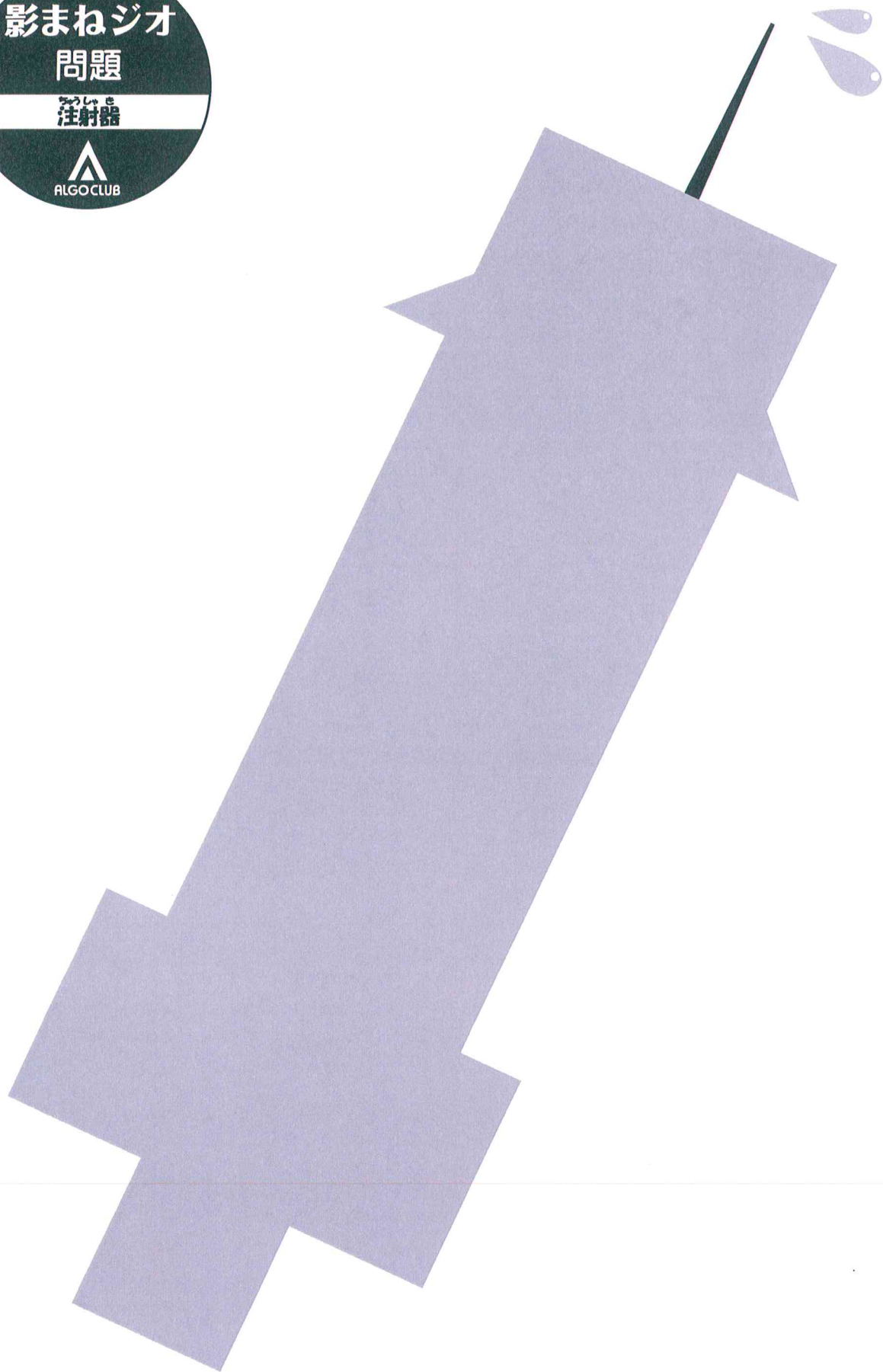
# ものまね積み木 見取り図

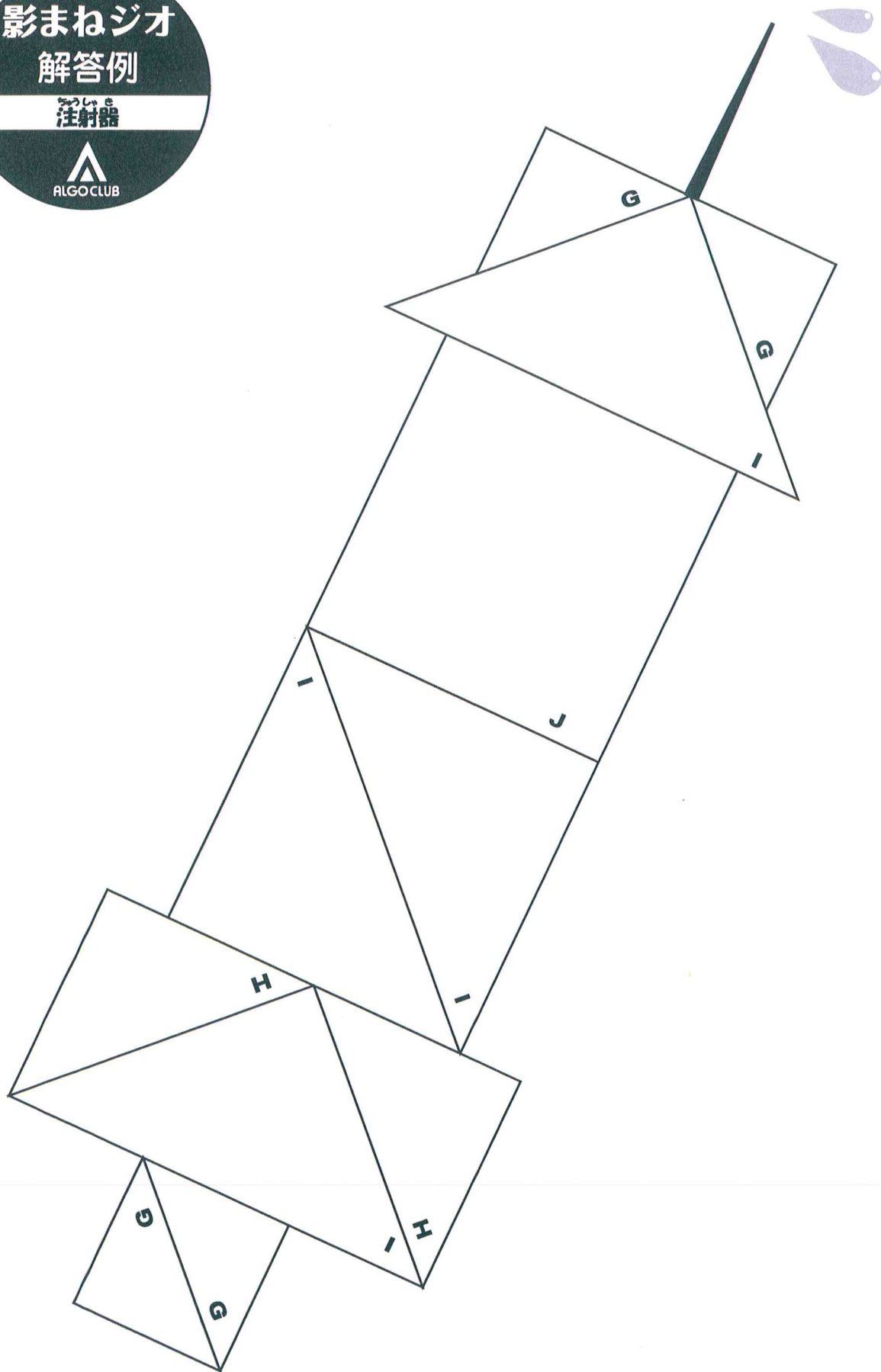


(11M-4)

【解答例】 ものまね積み木見取り図 (11M-4)

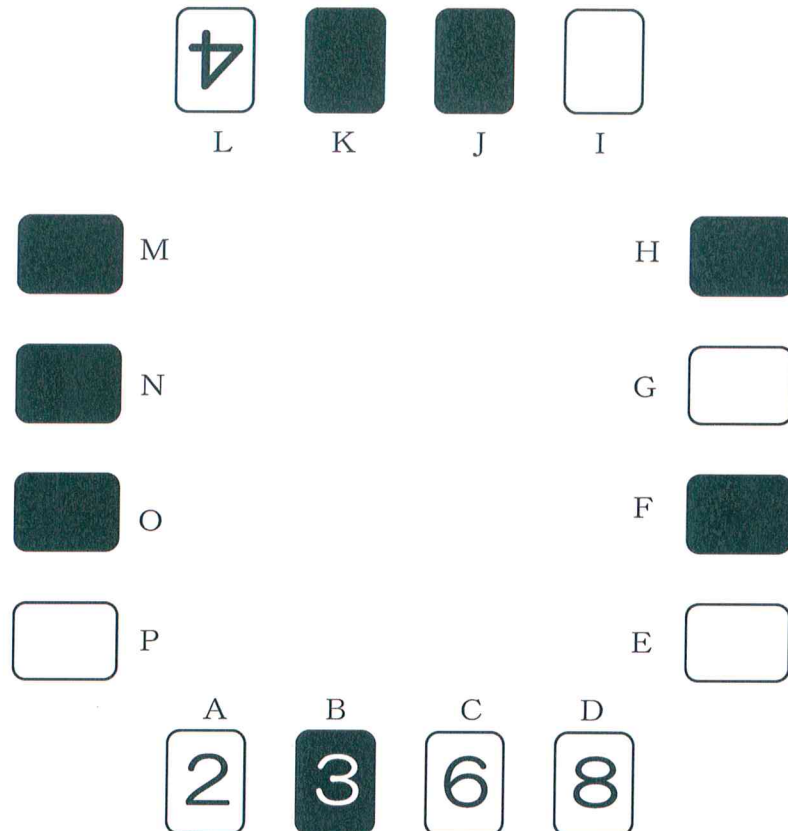






## 【解答】 詰めアルゴ その44

- 下のアルゴゲームは、4人プレーのペア戦です。  
 自分のところに、A、B、C、Dのカードがくばられて、味方から、Lのカードを見せてもらいました。残りのカードをあてましょう。(カードは白と黒の1～8を使っています。)



(考え方の例)

【黒の残り】 1, 2, 4, 5, 6, 7, 8

【白の残り】 1, 3, 5, 7

- ・ 定石よりMは1で決まり。
- ・ Lが白4なのでIは2以下で、Aに白2が見えているのでIは1で決まり。
- ・ Bに黒3が見えているので、J, Kは2, 4で決まり。
- ・ 黒2, 黒3, 黒4が決まっているのでNは5以上。さらに白6, 白8が決まっているので、Pは7で決まり。
- ・ E, Gは白の残りなので3, 5で決まり、よってFは5で決まり。
- ・ 黒の残りは6, 7, 8なのでN, Oは6, 7で決まり、よってHは8で完成。

E = [ 3 ] F = [ 5 ] G = [ 5 ] H = [ 8 ]  
 I = [ 1 ] J = [ 2 ] K = [ 4 ] M = [ 1 ]  
 N = [ 6 ] O = [ 7 ] P = [ 7 ]



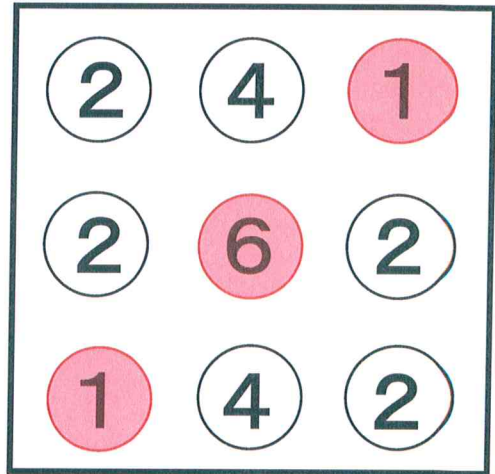
## 【解答】 ナンバーリンク その44

(考え方の例)

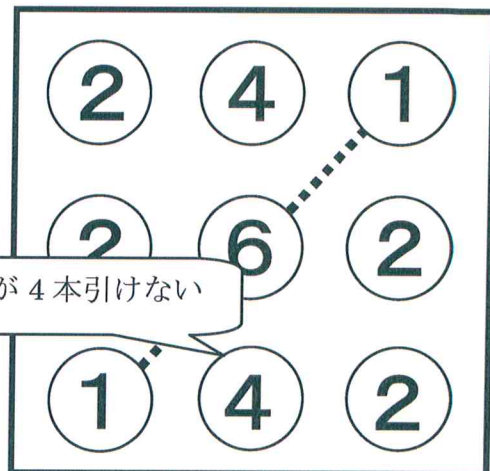
この問題にはすみの③も、②④②の組み合わせもありません。根気強く考えましょう。

この問題を解く大きな手がかりは、

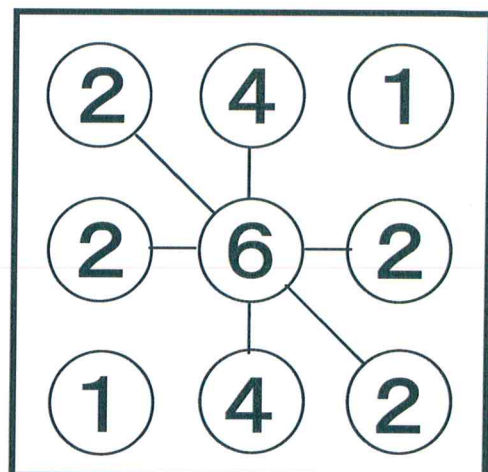
真ん中の⑥と、2つの①です。



⑥と①をつなげてみます。すると、上の①とつなぐと上の④が、下の①とつなぐと下の④がおかしくなってしまいます。⑥は2つある①のどちらともつながりません。



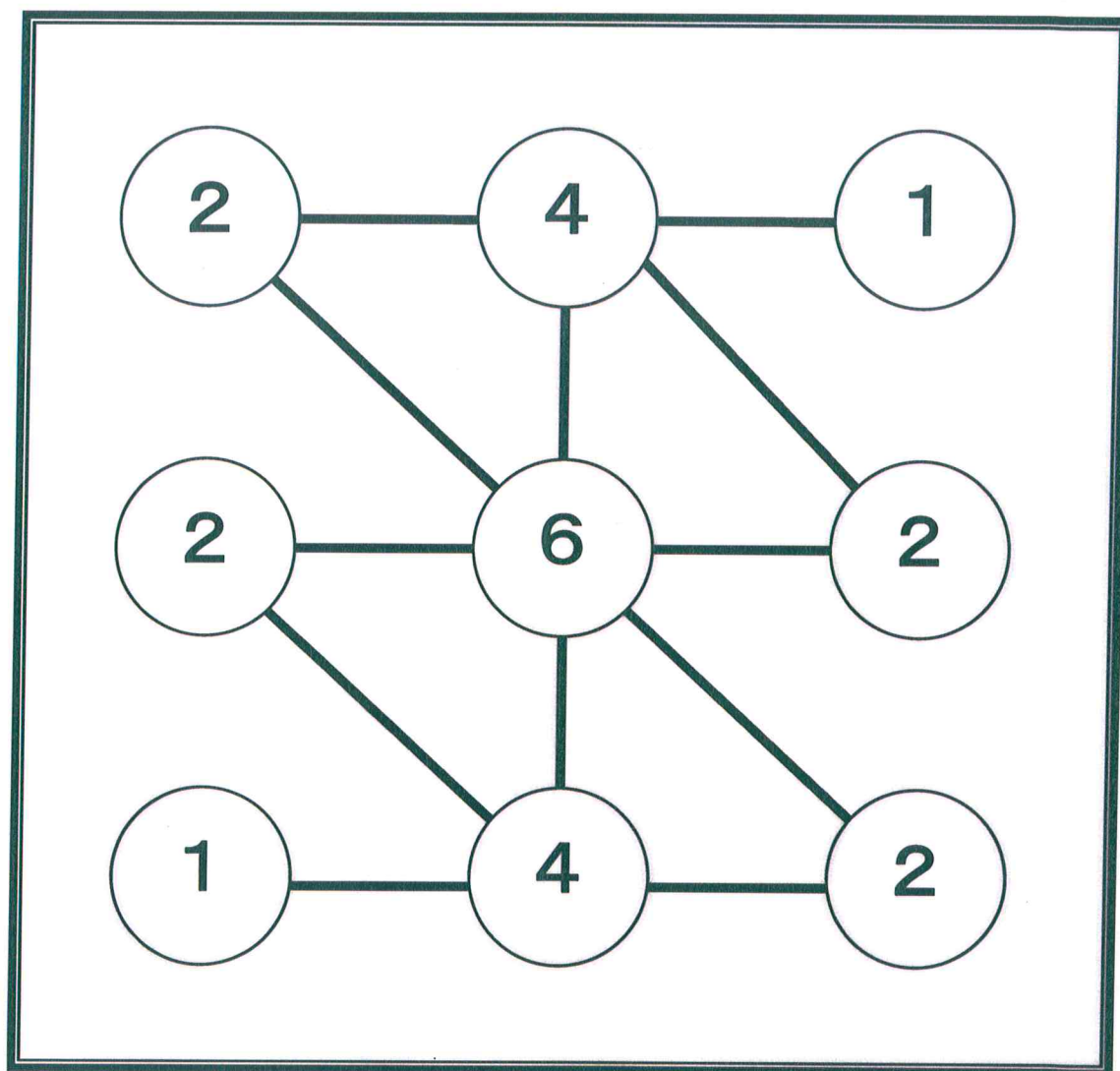
➤ ⑥が決まります。



➤ 残りはすべて、自然に決まっていきます。

答えはこのようなになります。

＜完成図＞



## 【解答】 チャレペー その44

### ひろ 「広さくらべ ②」

図1 は正方形4つのうちの1個分が塗られています。

下の図はそれぞれ何個分の正方形が塗られていますか。

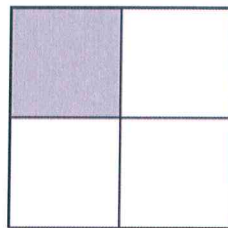
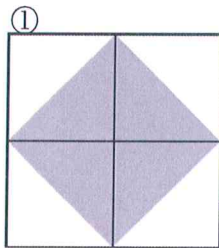
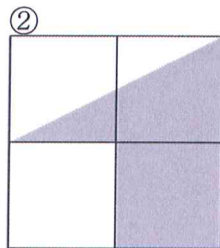


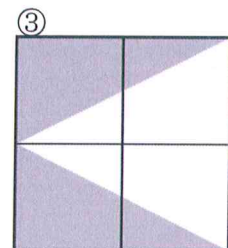
図 1



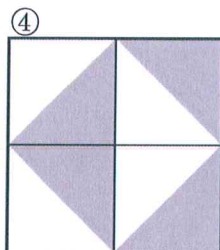
〔 2 個 〕



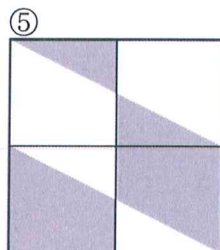
〔 2 個 〕



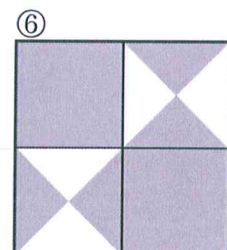
〔 2 個 〕



〔 2 個 〕



〔 2 個 〕



〔 3 個 〕



## 【解答】 <sup>めいろ</sup>迷路 「<sup>ばら</sup>薔薇<sup>はな</sup>の花 ④」

この<sup>めいろ</sup>迷路にある<sup>ばら</sup>薔薇を1本ずつ花瓶に挿してSからGまで<sup>すす</sup>進みます。ルールに従って、正しい<sup>ただ</sup>順路に線を書きいれなさい。  
(<sup>なな</sup>斜めには<sup>すす</sup>進めません。)

1. <sup>ばら</sup>薔薇を持ったままGには進めません。
2. <sup>ばら</sup>薔薇を持たずに、<sup>かびん</sup>花瓶を<sup>とお</sup>通れません。
3. 1つの<sup>かびん</sup>花瓶には1本の<sup>ばら</sup>薔薇<sup>さ</sup>だけ挿せます。
4. <sup>おな</sup>同じマス<sup>どとお</sup>を2度通ってははいけません。また、黒のマスを通ることができません。
5. すべての<sup>ばら</sup>薔薇を<sup>かびん</sup>花瓶に挿さなくてもよいです。

